

第5号様式 (第3条、第18条、第24条関係) (用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。)

整理番号

使用船舶の明細	
申請者の氏名等	〇〇株式会社
船舶番号	*****
名称	〇〇丸
船種	貨物船
総トン数	××トン
長さ	××m
重量トン数	××トン
船質	鋼
進水年月	平成××年×月
主機の種類	ディーゼル
連続最大出力	××PS
航行区域	××区域
就航状況	不定期
主要貨物	××
航海速度	××ノット
乗組員数	×名
他の事業への使用	なし
船舶所有者の氏名等	△△海運(株)
運航形態	船舶管理
管理形態	傭船型
申請者に船舶の貸渡しをした者 (船舶所有者以外)の氏名等	—
申請者に船舶管理を委託等した者 (船舶所有者以外)の氏名等	—
貸渡先	□□海運(株)
貸渡期間	傭船開始日より1年間(自動更新により1年間延長)
貸渡料	〇〇千円/月

備考

- 1 氏名等とは、氏名又は名称及び住所並びに法人にあつては、その代表者の氏名をいう。
- 2 使用船舶とは、当該事業の用に供する船舶をいう。
- 3 船質の欄には、鋼船、木船の別を記載すること。
- 4 就航状況の欄には、定期、不定期、専航、自家用の別を記載すること。
- 5 他の事業への使用の欄には、事業名及び他の事業に使用する年間予定日数を記載すること。
- 6 運航形態の欄には、自己所有、裸傭船、定期傭船、運航委託、船舶管理の別を記載すること。
- 7 管理形態の欄には、委託型、傭船型の別を記載すること。
- 8 貸渡先とは、運航形態が船舶管理であつて、管理形態が傭船型である場合における、管理をする船舶の貸渡先を含む。